

# 電源を入れる・電源を切る

## ⚠警告

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしたり、電源スイッチに触ったりしないでください。感電の原因になります。

## ❗お願い

- 電源を切るときは、必ず手順に従って操作してください。(→ 15 ページ)
- 電源を切った後、再び入れる場合は 10 秒以上待ってから行ってください。

## アース線と電源プラグを接続する

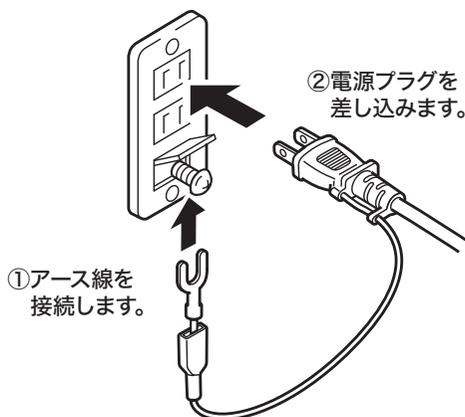
電源を入れる前に、まずはアース線と電源プラグを接続してください。  
アース線の接続は、電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。

## ⚠警告

- 必ずアース線を接続してください。
- アース接続しないで、万一漏電した場合は火災や感電のおそれがあります。
- アース線は、以下のいずれかの場所に取り付けるようにしてください。
  - ◆ コンセントのアース端子
  - ◆ 接地工事を施してある接地端子（第 D 種）
- 次のようなところには絶対にアース線を取り付けしないでください。
  - ◆ ガス管（ガス爆発の原因になります）
  - ◆ 電話専用アース線および避雷針のアース線（落雷時に大きな電流が流れ、火災・感電のおそれがあります）
  - ◆ 水道管（途中が樹脂になっていて、アースの役目を果たさない場合があります）

**1** 電源コンセントのアース端子に、アース線を接続します。

**2** 電源プラグを差し込みます。

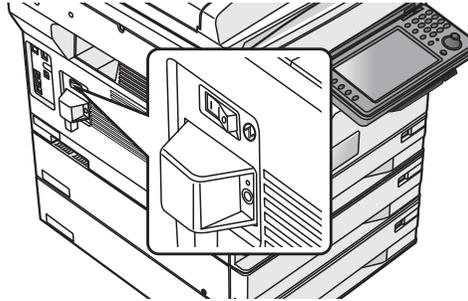


## 📌補足

アース線を外すときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

# 電源を入れる

## 1 電源スイッチを ON にします。



電源プラグが確実にコンセントに差し込まれていることを確認してから、機器の左側にある電源スイッチの「I」（ON）側を押します。

### 補足

「サーバー初期化中」のメッセージが表示されているときは、プリンターや Information sever などネットワークを介する機能は使用できません。メッセージが消えるまで、お待ちください。

# 節電モードについて

機器を一定時間以上操作しないと、〈節電〉が点灯し、タッチパネルの表示が消えます。この状態は、機器が自動的に節電している状態で、「節電モード」と言います。（→ 14 ページ）

## □ 節電モードを解除する

機器を使用するには、次の方法で節電モードを解除してください。

### 1 〈節電〉を押します。

機器が待機状態になり、タッチパネルに待機画面が表示されます。



### 補足

- オプションのハンドセットをあげて受信するときは、〈スタート〉を押す前に〈節電〉を押して節電モードを解除してください。
- 節電モードを「モード1」に変更した場合は、原稿や用紙をセットしたり、タッチパネルやキーを押したりしたときも、節電モードが解除されます。
- モード2で「最小電力モード」を設定したときは、節電モードを解除するのに10秒程度かかります。
- 機器が節電モードや最小電力モードに移行したり、解除されたりする途中にあるときは、〈節電〉を押しても反応しません。しばらく待ってから、操作してください。

## □ 節電モードとは

一定時間以上何も操作をしないと自動的に節電モードに入り、消費電力を節約します。手動で節電モードにしたり、節電モードを解除したりするには、〈節電〉を押します。節電モードが働かないように設定することはできませんが、節電モードへ移行するまでの時間（1～480分）を設定できます。（出荷時設定：1分）

次の2つのモードから節電モードが選択できます。

- モード1：原稿や用紙をセットしたり、タッチパネルやキーを押したりすると、節電モードが解除されます。消費電力は、モード2ほど節約できません。  
詳しくは、『機器設定・管理編』第1章の「初期値を設定する」の「節電モードを設定する」を参照してください。
- モード2：工場出荷時の設定は、モード2です。モード1より多くの消費電力が節約できます。Information serverやヒーターキット（スキャナー用）を装着していないときは、さらに高い節電効果が得られる「最小電力モード」を設定することもできます。

### 補足

- 移行までの時間などを設定するには、〈メニュー〉→ [機器設定] タブ → [初期値設定] → [節電モード] と押して、設定します。詳しくは、『機器設定・管理編』第1章の「初期値を設定する」の「節電モードを設定する」を参照してください。
- 以下の場合、節電モードに移行しません。
  - ◆ 原稿読み取り中
  - ◆ コピー、ファクスの受信原稿をプリントしているとき
  - ◆ コンピューターから印刷を実行しているとき
  - ◆ 割り込みコピー中のとき
  - ◆ 自動原稿送り装置に原稿がセットされているとき
  - ◆ 原稿押さえカバーが開いているとき
  - ◆ 用紙づまりやトナー切れなどのプリンターエラーが発生しているとき
  - ◆ すべてのカセットの用紙がなくなったとき
  - ◆ 機器の操作でユーザーログインを行ったとき（ログイン中）

# 電源を切る

## ！お願い

機器をファクスとしてご使用の場合は、常に電源を入れておいてください。  
電源を切ると、ファクスを受信できません。

### 1 操作パネルの〈電源〉を押します。



### 2 「シャットダウン 実行しますか？」と表示されるので、[はい] を押します。 機器が自動的にシャットダウン操作を行います。

### 3 タッチパネルの表示が消えたことを確認してから、電源スイッチを OFF にします。

- ・電源を OFF にする場合は、電源スイッチの「○」（OFF）側を押します。
- ・アース線を外すときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。